

11月の道徳(6年)

○教材名 応援団の旗

○ねらい 「ぼく」の気持ちや行動の変化について話し合うことをとおして、学校で果たす役割の大切さに気づき、みんなで協力し合ってよりよい学校をつくろうとする実践意欲と態度を育てる。

○学習したこと

6年生として学校の役割をどう果たすべきかを話し合いました。子どもたちからは、児童会や委員会の仕事、普段の学校生活の態度など、自分のできることをやりきることで、学校や学級をよりよくしたいという意見が出ました。自分ができることをしっかりと果たすことが集団の役に立つことにつながることを学んでいました。

係の仕事
↓
かまわ体育館の準備
↓
学校委員会への仕事
↓
なさんで何と時にせんこうで
なさんで何と行く
↓
児童会の仕事
↓
復期の人にやめをわた
すべし
↓
委員会への仕事
↓
日にちをまさがえす
↓
に行く

自分の悪いところを改善する。
委員会をしっかりとやる
↓
あいつをする



11月の道徳(4年)

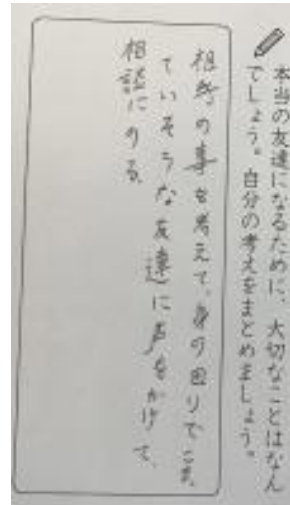
○教材名 仲間だから

○ねらい

たくやさんの気持ちとゆいの思いについて話し合うことをとおして、本当の友達に対する考えを深め、友達と理解し合い助け合おうとする心情を育てる。

○学習したこと

友達とはどのような間柄の人を意味するかを考えさせ、友達と仲良くすることの大切さを考えさせたうえで、そのようなことを理解しているにもかかわらず、いじめがどうしてもなくなるのか、どうすればなくなるのかという問いをもち、学習していきました。



11月の道徳(2年)

○教材名 当番なんていない!?

○ねらい

パンタくんの気持ちの変化について話し合うことをとおして、働くことのよさを知り、みんなのために働くようになる心情を育てる、

○学習したこと

ごみ当番という仕事の大変さにうんざりしていたパンタくん。「やめたい」、でも「やろう」と2つの気持ちでゆれ動くパンタくんの気持ちを考えました。最後に、「ありがとう」と言われることで、「みんなのためにがんばろう」と決めたパンタくん。どんなことに気付いたかを問い返すことで、働くよさや喜びを学ぶことができました。

